

くすのき だより

心

ではぐくむ健康と笑顔の樹

VOL.
34

2021年
6月発行



撮影場所／奥入瀬溪流(青森県)／内山弘道

地域に密着した活動を通して、 地域から信頼される病院を目指します

富山県済生会富山病院 院長 堀江 幸男

トピックス

- スマホアプリで手術前後をサポート
- 新任自己紹介
- 当院からのお知らせ
- 無料低額診療のご案内
- 患者さん満足度調査



社会福祉法人 済生会支部
富山県済生会

富山県済生会富山病院
<http://www.saiseikai-toyama.jp/> hospital@saiseikai-toyama.jp

〒931-8533 富山市楠木33番地1
TEL 076(437)1111 FAX 076(437)1122
地域医療連携室
TEL 076(437)1120 FAX 076(437)1131



地域に密着した活動を通して、 地域から信頼される病院を目指します

院長 堀江 幸男

国内で新型コロナウイルス感染が確認されてから1年以上が経過しましたが、感染力の強い変異ウイルスの発生など、コロナ禍の終息は依然見通せない状況です。そんな中、集団免疫の獲得に繋がるワクチン接種の開始は朗報です。

しかし何よりも普段の感染予防策、つまりマスク・手洗い・三密防止を一人ひとりが認識し、「コロナ慣れ」といった現象や、「コロナ疲れ」を起こすことなく行動することが大切です。

さて、このような状況下で各医療機関の課題は、まずは新型コロナウイルス感染症への対応、そして従来からの地域包括ケア推進等への対応です。

当院では、済生会の定めた新型コロナウイルスへの対応方針に則り、感染対策に万全を期して最善の医療を提供するとともに、自治体からの要請に応じて新型コロナ感染患者の受け入れと、ワクチン接種を積極的に行っています。現在、被接種者は医療従事者等から高齢者に拡大されていますが、引き続き接種期間中の済生会富山病院の接種枠は、週300～500枠を維持する予定です。富山市発行の接種券をお持ちの方は、「新型コロナウイルスワクチン接種特設サイト」でのインターネット予約あるいは、予約ダイヤル(TEL：076-411-9065)にてお申込みください。また、施設内クラスターの発生抑止の観点から、高齢者福祉施設等におけるワクチン巡回接種の実施も検討中です。

さて、超少子高齢社会を迎え、高齢者の方が住み慣れた地域で安心して生活していくためには、健康を維持しながら年を重ね、できるだけ自立して生活できる期間を延ばすことが重要です。亡くなる主な原因疾患は、悪性新生物・心臓疾患・脳血管疾患です。また介護が必要となる主な原因疾患は、脳血管疾患・骨折・関節疾患です。これらに対して当院は、「予防・早期発見・治療・再発防止」に重点をおいてきました。

今後はこれまでの取り組みを推進するとともに、在宅での療養に関わっていらっしゃる皆さんと情報を共有しながら、お一人おひとりの生涯のヘルスケアを見据えて、地域包括ケア推進に寄与したいと考えます。

地域に密着した活動を行い、住民の皆さんに親しまれ、気軽に利用していただける病院、そして地域から信頼される病院になるように努めます。



スマホアプリで手術前後をサポート

リハビリテーション科 理学療法士 佐々木 正詞



膝の人工関節置換術を受ける患者さんをサポートするスマートフォンのアプリケーション、my mobility(マイモビリティ)を日本で初めて導入しました。マイモビリティは、手術の1ヵ月前から半年後にかけて、必要な知識や自主トレーニングの動画を配信し、その理解や達成度を医師・看護師・理学療法士が確認できる仕組みになっており、患者さんと病院を繋ぐ

新しいサービスです。患者さんと医療スタッフが直接やり取りできるメッセージ機能も備え、実際に使用された患者さんからは「事前に知識を付けたことで心に余裕が持てた」、「手術への不安が解消された」などの声が聞かれました。スマートフォンの普及とともに更なる需要が見込まれますが、ご本人がお持ちでない場合でも、ご家族が代わりに利用することも可能です。そして、当院の強みは先進的なスマホアプリの利用だけでなく、人工関節チームの連携です。安心して当院で手術が受けられるようスタッフがサポートさせていただきます。



当院からのお知らせ

◆ 訪問看護ステーション 舟橋サテライト

舟橋村に訪問看護ステーションのサテライトを開設いたしました。

ご本人、ご家族が住み慣れたご自宅で、安心して、その人らしく生活できるよう支援いたします。

◆ 神経精神科の開設

完全予約制となっております。

地域の医療機関の先生方のご紹介であっても、一旦地域医療連携室にご連絡ください。

◆ 化学療法センターの開設

患者さんが快適に安心して治療が受けられるよう、外来棟2階に外来化学療法室を移設・拡充いたしました。

◆ 小児科の廃止

小児科は令和3年3月31日をもって終了いたしました。



患者さん満足度調査の結果

(令和3年2月1日～2月5日実施 回答者数200人)

当院は、患者さんやご家族にとって満足度の高い医療サービスの提供を心がけています。このため、今後のサービス改善を図ることを目的に、定期的に患者さんの満足度調査をしております。

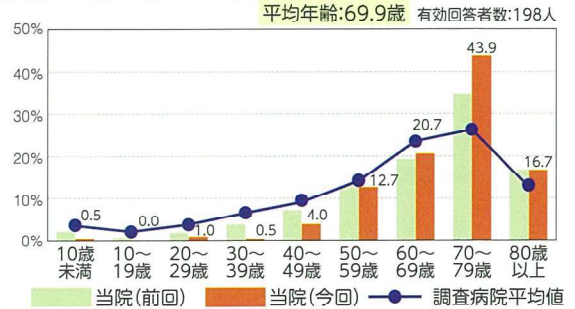
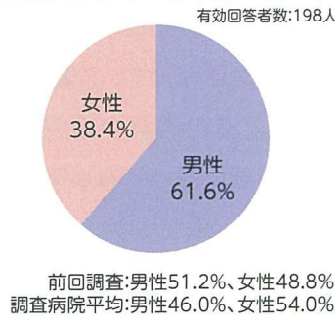
このたび、令和2年度の調査結果がまとまりましたので、報告させていただきます。

調査は、外来は5日間、入院は2ヶ月間、アンケート用紙を配布し、ご回答いただいた結果を外部機関が集計し、当院の前年および他の調査病院の結果※を比較検討いたしました。

※「他の調査病院の結果」とは、当院が分析を依頼している調査研究機関がデータを有する病院(全国の124病院、(公立病院49病院、公的病院34病院、医療法人等41病院)、平均病床数405床、平均外来患者数787人/日、平均科目数20科、平均職員数643人と比較しています。)

1. 回答者の性別・年齢

今回は、新型コロナの影響で回答者数が例年の4分の1程度に減少しておりました。男性が6割で、70歳以上の方が6割を占めました。コロナ禍にもかかわらず、アンケートにご協力いただきありがとうございます。



2. 診察待ち時間

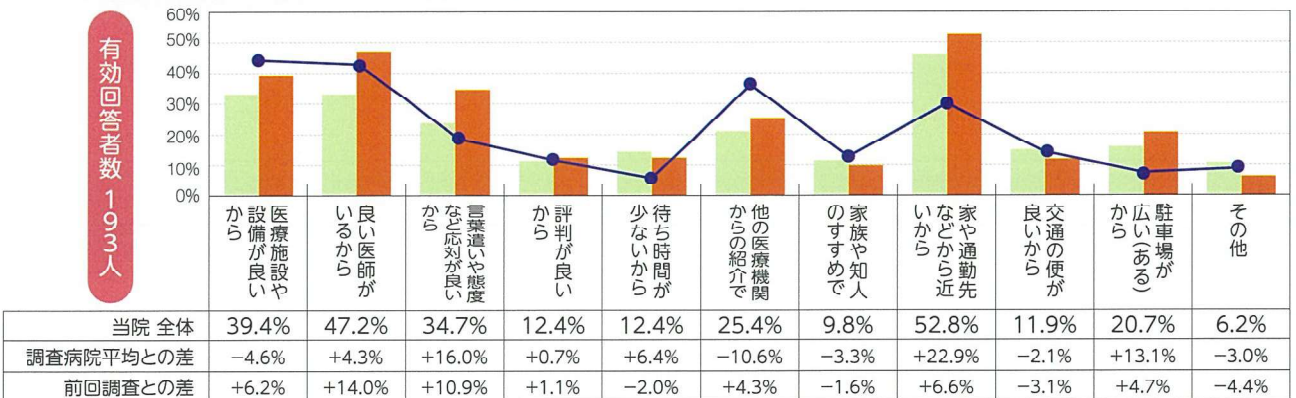
(受付から診察までの待ち時間)

診察待ち時間の平均は、昨年に比べ8分短くなっていました。予約のある場合の待ち時間は短縮しておりますが、予約のない場合の待ち時間短縮はわずかで、引き続き改善に取り組んでまいります。

	当院(今回)	当院(前回)	(有効回答者数)
平均待ち時間	43.9分	52.1分	(195人)
予約あり	42.5分	51.7分	(172人)
予約なし	54.3分	55.4分	(23人)

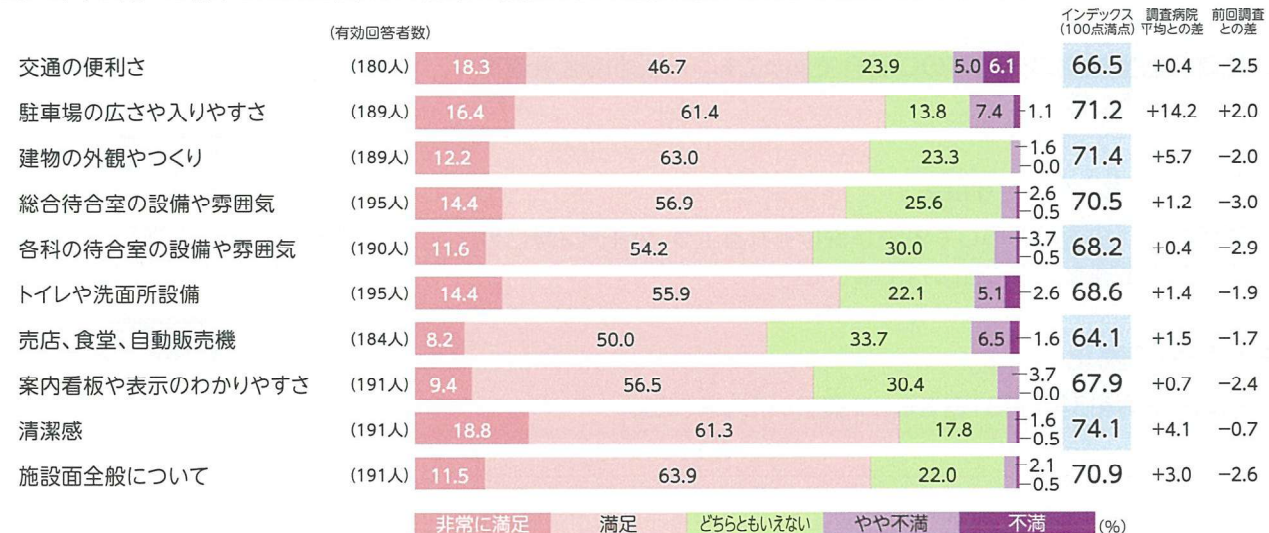
3. 当院の選択理由

昨年に比べて、「医療施設や設備」、「良い医師」、「言葉使いや態度」で当院を選んでもくださった方が増えていました。また、昨年同様「近くて、駐車場が広い」病院として選ばれています。しかし一方で、「待ち時間」や「交通の便」での評価は低いようです。これからも、医療水準を高め、地元に密着した病院を目指します。



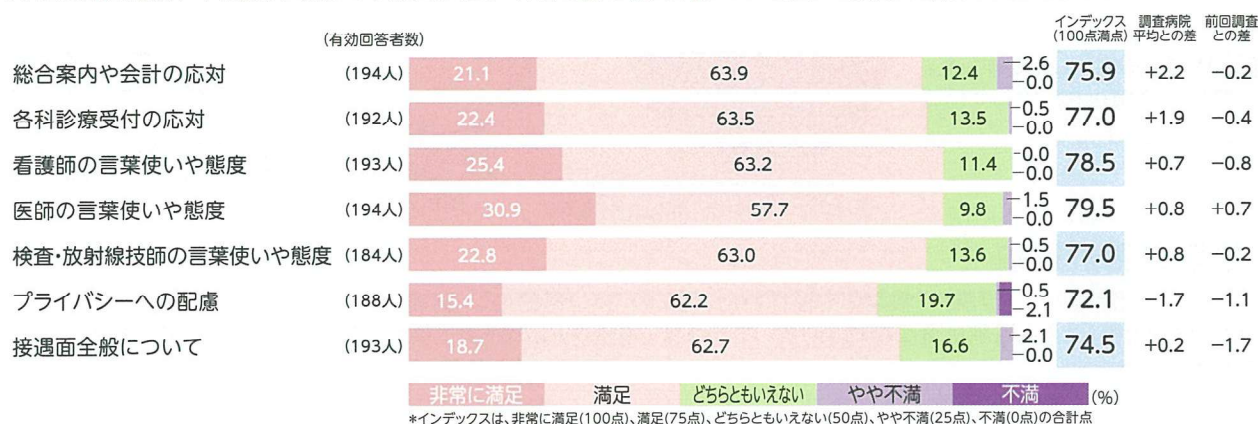
4. 施設面満足度

施設面満足度は、おおむね全国平均並みでしたが、「待合室の設備や雰囲気」、「案内看板や表示」、「交通の便利さ」など、全般的に昨年に比べて低下しました。限られた施設を有効活用し、設備、表示の充実を目指してまいります。



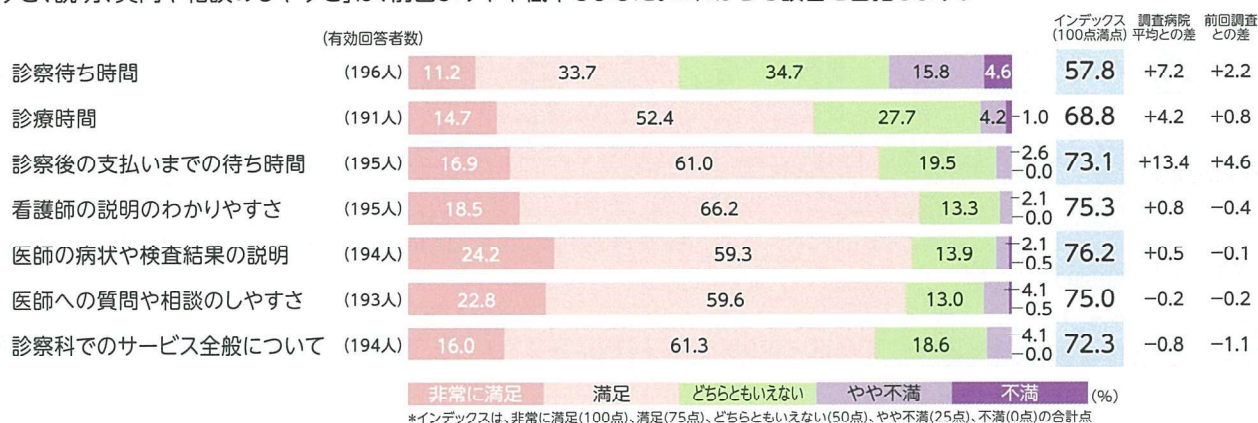
5. 接遇面満足度

接遇面では、プライバシーへの配慮が全国に比べ劣っており、昨年と比較しても低下していました。早急に改善に取り組みます。また、「言葉使いや態度」に関しても改善が乏しく、引き続き職員研修などを通じて接遇の改善を目指します。



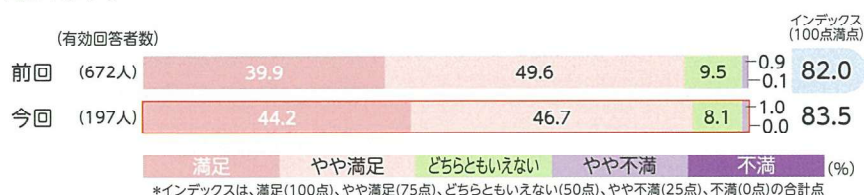
6. 診察・サービス面満足度

診察・サービス面では、「待ち時間、診察時間」が全国に比べ良好で、昨年よりも改善がみられました。しかし一方で、「わかりやすさ、説明、質問や相談のしやすさ」は、前回よりやや低下しました。これからも改善を目指します。



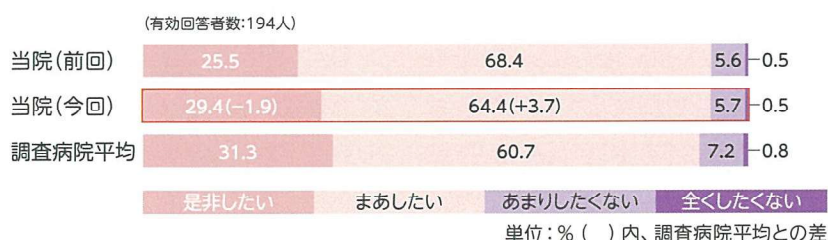
7. 全体満足度

全体満足度は昨年に比べ「満足」が増え、やや改善していました。より多くの方に満足していただけるように引き続き改善に取り組めます。



8. 紹介・推薦意向

紹介・推薦を「是非したい」方が昨年に比べ増加していましたが、まだ全国平均を下回っています。医療水準を向上させ、施設・サービスを充実させて、紹介・推薦したくなる病院となるよう努力を続けてまいります。

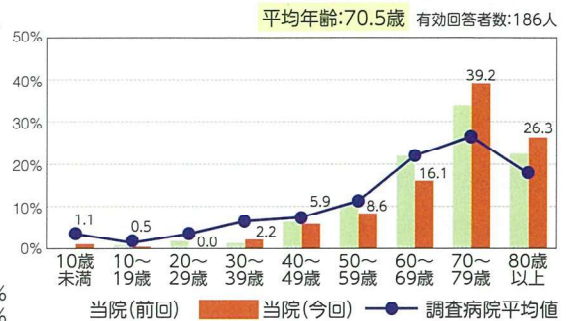
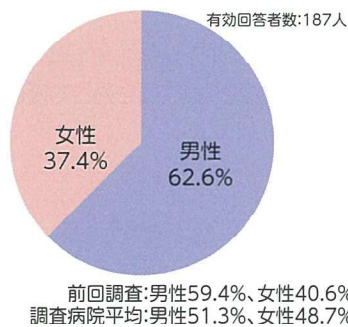


患者さん満足度調査の結果

(令和3年1月25日～3月27日実施 回答者数202人)

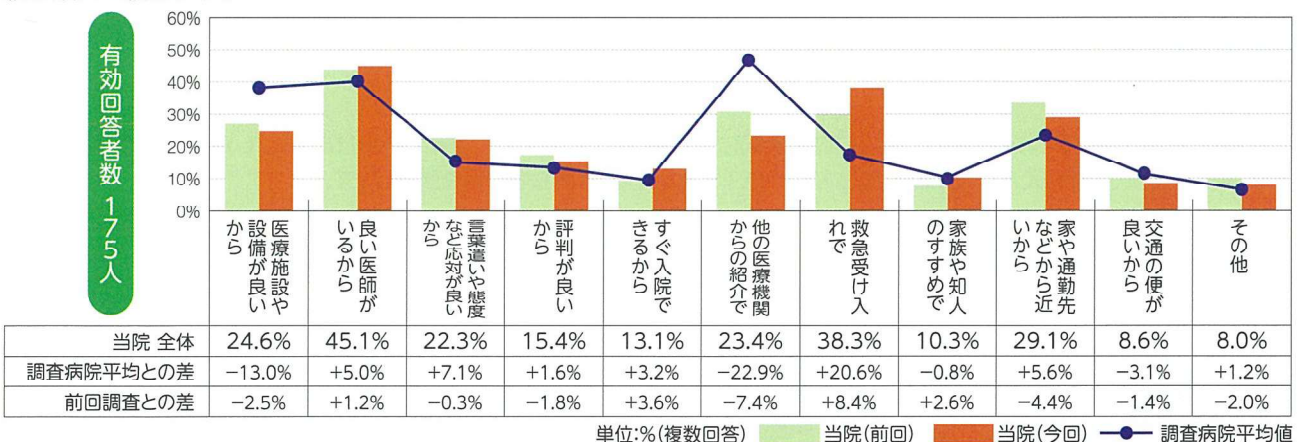
1. 回答者の性別・年齢

回答者は、昨年同様男性が約6割でした。年齢では、70歳以上の方が全体の65%と全国平均よりも高く、昨年と比べても増加していました。富山県民の高齢化を反映しているようです。



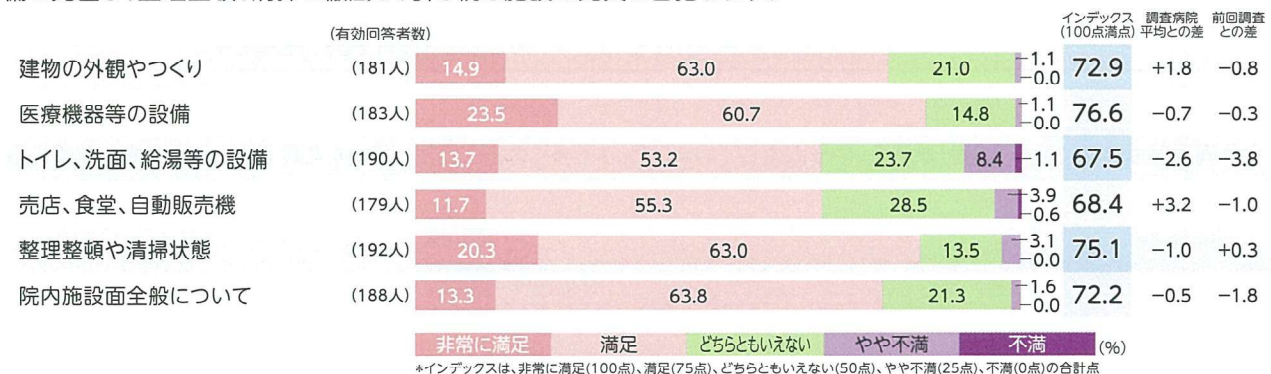
2. 当院の選択理由

全国平均と比較すると、当院は「救急車で運ばれた、近くの、良い医師のいる」病院として選ばれています。一方で、「紹介」や「施設・設備」による選択は全国平均より劣っています。施設・設備の充実に努め、多く紹介される病院を目指し、引き続き改善を続けます。



3. 院内施設面満足度

院内施設面では、「トイレ、洗面、給湯の設備」が全国平均や昨年と比べて低下していました。医療機器を適切に管理し、設備を見直し、整理整頓、清掃を徹底し、引き続き施設の充実に努めます。



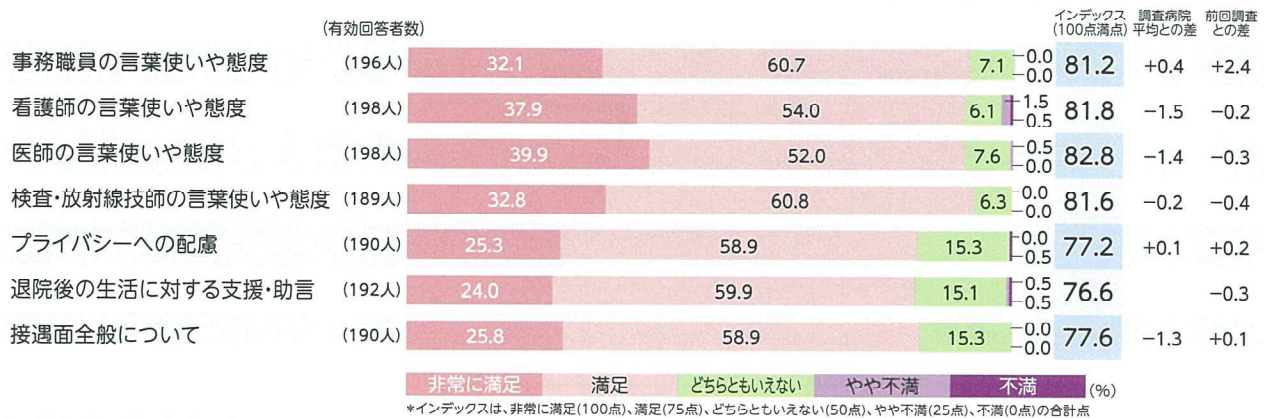
4. 病室環境面満足度

病室環境面では、全国平均や昨年と比べて、「冷暖房や照明」が上回っていましたが、「食事の内容、時間や起床・消灯時間」は下回っていました。引き続き、快適な療養環境となるように改善を続けます。



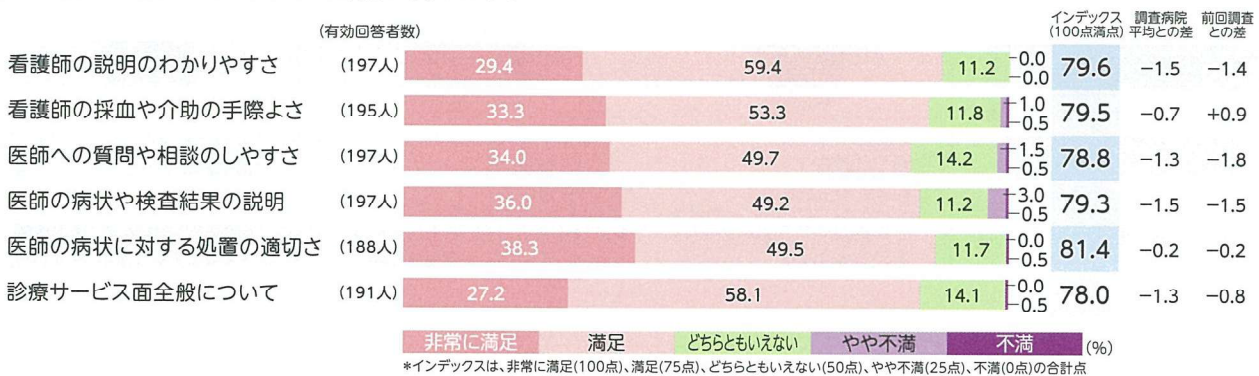
5. 接遇面満足度

接遇面では、「医師、看護師の言葉使いや態度」が全国平均や昨年に比べ、やや劣っていました。一方、「事務職員の言葉使いや態度」は改善の評価を頂きました。職員研修などを通じて、なお一層の接遇の改善に努めます。



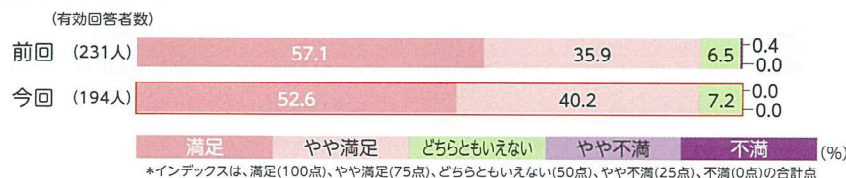
6. 診療面満足度

診療面では、「医師の説明、質問や相談のしやすさ、看護師の説明」が全国平均や昨年に比べ劣っていました。わかりやすい医療を目指して、これからも改善に努めます。



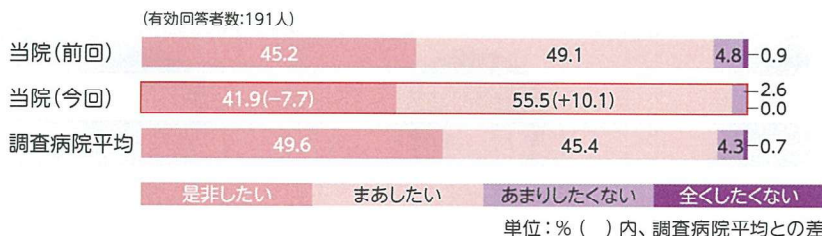
7. 全体満足度

全体評価では、「満足」の方が減少しました。指摘された問題点の完全に取り組み、満足度が向上するように、引き続き努力いたします。



8. 紹介・推薦意向

当院の紹介・推薦意向は、昨年に比べ「したくない」方が減少しましたが、「是非したい」方も減少しました。全国平均に比べても「是非したい」は少ない結果でした。より良い評価を頂けるよう、改善の努力を続けてまいります。



おわりに

コロナ禍にもかかわらず、貴重なご意見を頂きありがとうございました。当院は「近く」の、「救急車で運ばれた」、「すぐに入院でき」、「良い医師のいる」、「対応の良い」病院として評価されていました。一方で、「医師、看護師の説明や質問のしやすさ」、「食事時間、消灯時間」や「トイレ、洗面、給湯の設備」など多くの問題点もご指摘いただきました。寄せられたご意見をもとに改善を行い、「患者さん本位の心温まるすぐれた医療の提供」を目指してまいります。

済生会富山病院では 無料・低額診療事業を実施しています



無料・低額診療事業とは、医療費を

減額

免除

できる
制度です。



生計困難な方が経済的理由により、必要な医療を受ける機会を制限されることのないよう、
無料・低額な料金で治療を受けていただく制度です。

例えば

このような時にご相談ください

- 病気や障害、失業などで収入がなくなり、医療費の支払いが困難な方
- 「医療費が払えない」と、治療を受けずに悩んでいる方

利用方法

利用にあたっては、一定の条件がありますので、まずは患者相談窓口へ
ご相談ください。お問い合わせはお
電話でもお受けいたします。

相談窓口

患者相談窓口
(1階エントラホール3番)
TEL 076-437-1111(代)
月～金 8:30～17:30

毎月第2火曜日に
無料・低額診療
相談会を実施しています

場所:患者相談窓口 時間:9:00～12:00

相談は
無料です



社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部 富山県済生会
富山県済生会富山病院

ミッション(使命)

患者さん本位の心温まるすぐれた医療の
提供

ビジョン(将来像)

- ・ 地域住民の健康寿命の延伸
- ・ 健康障害を抱える人々の生活の
質の向上
- ・ 働きがいのある職場環境の形成

バリュー(価値観)

- ・ 医療の質向上をめざすこと
- ・ 地域に貢献すること
- ・ 自己研鑽と育成に努めること
- ・ 健全経営をめざすこと

行動指針

どのように考え、どのように
行動するかの基本となる方針

- | | |
|------|-----------------------|
| 私たちは | 患者さんの立場にたって行動します |
| 私たちは | 患者さんの権利を尊重します |
| 私たちは | 信頼される医療を提供します |
| 私たちは | 生活困窮者を支援します |
| 私たちは | 働きやすさとやりがいのある職場をめざします |
| 私たちは | 同心協力の心を大切にします |
| 私たちは | 法令・規則を遵守します |
| 私たちは | 自己研鑽に努めます |
| 私たちは | 次代を担う医療人を育てます |
| 私たちは | 安定した事業の運営をめざします |

患者さんの権利と責務

私たちは、医療行為が患者さんと医
療者との信頼関係の上に成り立つも
のであり、医療は患者さん中心であ
ることを深く認識して、ここに「患者
さんの権利と責務」を定めます。

患者さんの権利

- ・ 個人としてその人格を尊重される権利
- ・ 質の高い医療を公平に受ける権利
- ・ 十分な情報を知り、説明を受ける権利
- ・ 選択の自由と自己決定する権利
- ・ プライバシーが守られる権利

患者さんの責務

- ・ 自身の情報を正しく提供する責務
- ・ 診療行為に協力する責務
- ・ 療養に専念する責務
- ・ マナーや規則を守る責務
- ・ 医療費を支払う責務

済生会富山病院報
くすのきだより

発行者

富山県済生会富山病院
院長 堀江 幸男

【編集委員会】 風間 泰蔵 加藤 智代
久保 道也 堀田 裕子 山本 恵子
西川 和良 神保江梨香 千代理 絵
佐々木正詞 前田 伸明 吉村 英士
和田 温子 姉崎正起子 高柳 敦子
牧田 航平 本谷あてね

令和2年度 ご寄付のお礼

石黒 重男様 中川 清一様
杉木 弘志様
日本マクドナルドフランチャイズ法人
株式会社アップライト様
貴重なご厚志ありがとうございました。